



れんけいと支援



富山市今泉北部町 2-1 / Tel: 076 (422) 1112 (代) <http://www.tch.toyama.toyama.jp> / 発行日 2014年2月

地域の医療・保健・介護・福祉の方とともに、皆様の健康をお守りします

今の臨床検査科



臨床検査科長 中村 政雄

臨床検査科は27名のスタッフが生理機能検査、血液輸血検査、生化学免疫検査、微生物検査、病理検査の5部門に分かれ、24時間体制で多種多様な検査を行っています。

従来は血液等の検体が来て測定を行い、結果が出た検査から順次報告を行うという流れでしたが、現在は診察前検査（おおむね30分程度）・待ち時間短縮を命題のもとに日々奮闘しています。さらに近年はチーム医療の一員として私たち臨床検査技師は、ICT（infection control team・感染対策チーム）、糖尿病教室、腎臓病教室、心臓リハビリテーション、心臓カテーテルチーム、NST（栄養サポートチーム）、乳腺カンファレンス等々、検査科内にとどまらずあちこちに顔を出しており、10年ほど前では全く考えられない光景が表れています。栄養サポートチームであれば、各担当病棟の臨床検査技師が電子カルテのテンプレートにAlb（アルブミン）、Hb（ヘモグロビン）、TG（中性脂肪）、総リンパ球数などのデータを書き込みラウンドの手助けとなっています。また感染対策チームでは、耐性菌（複数の抗菌薬に効きにくい細菌）や、インフルエンザウイルス、感染性腸炎などの各種感染情報を毎週、またリアルタイムで院内LANや紙ベースで発信をしています。

しかし臨床検査科の基本は、従来からの心電図、脳波、エコー検査（心エコー、頸動脈エコー、腎動脈エコー、下肢静脈・動脈エコー、乳腺エコー）、血液検査、輸血検査、凝固検査、検尿検査、HBウイルスなどの感染症検査、そして感染性腸炎などや耐性菌の検査をしている微生物検査、細胞診・組織診断を行っている病理検査です。以前に比べ検査機器も性能がアップし、“より早く・より正確に”をモットーに、一分一秒でも早く検査結果が臨床で患者さんに還元できるよう、私たち臨床検査技師は全員力で頑張っています。

Contents

今の臨床検査科	1
2月の地域連携・開放型病床症例検討会報告	2
研修・講演・勉強会のご案内	3
外来部門の紹介	4
医師不在のお知らせ	4
編集後記	4

1. 地域連携・開放型病床症例検討会

日時：3月11日（火）19：00～20：15 場所：当院3階 講堂

1) ミニレクチャー：「採血・点滴後の末梢神経損傷」

麻酔科 永川 保

採血や点滴など注射針を穿針すれば瞬間的な痛みが生じるのは当然だが、「針を刺した時に電気が走った」や「針を抜いた後もじんじんとした痛みが続いている」などの訴えがあった場合には、末梢神経損傷の可能性を考慮しなければならない。採血、点滴後の末梢神経損傷は、概ね6000から30000回に1回の頻度で生じると報告

されている。訴えの多くは1週間ないし数週間で軽快するが、稀に難治性の神経障害性疼痛に至り医療訴訟に発展することもありえるため、注意が必要である。

今回、採血や点滴手技に関連した静脈と神経の解剖、末梢神経損傷に起因した神経障害性疼痛の特徴や治療法、当院での取り組みなどについて概説します。

2) 症例検討（2例）

①『特発性副甲状腺機能低下症の1例』

内分泌内科 清水 暁子

②『同時性両側自然気胸の1例』

呼吸器血管外科 尾嶋 紀洋

予告

日時：4月8日（火）19：00～20：15 場所：当院3階 講堂

① ミニレクチャー：肥満と肝障害

消化器内科 樋上 義伸

② 症例検討 呼吸器内科・泌尿器科の2例を予定しています。

2. 内科CPC

日時：3月11日（火）17：30～

場所：医局カンファレンス室

3. 医療機器研修会

日時：3月4日（火）17：45～18：15

場所：集団指導室

○テーマ「ペースメーカーについて（基礎編 Part II）」

○講師 臨床工学技士 島崎 哲弥

4. 糖尿病研究会定例学習会

日時：3月6日（木）17：45～18：45

場所：集団指導室

○テーマ「高齢者の運動療法」

○講師 理学療法士 下村 歩美

5. 緩和医療委員会学習会

日時：3月11日（火）17：45～18：45

場所：講堂

○テーマ「①症状緩和（呼吸困難）」

「②がんリハビリテーションについて」

○講師 ①呼吸器看護認定看護師 赤田 文代

②理学療法士 竹林由希世

6. 感染予防対策学習会

日時：3月14日（金）① 12：15～12：50

② 17：30～18：05

①②とも同じ内容です。

場所：講堂

○テーマ「病院清掃について」

○講師 株式会社ダスキンヘルスケア北陸
岩井 恭平先生・酒井 由利絵先生

7. 乳腺術後症例検討会

日時：3月18日（火）16：00～

場所：3階 集団指導室

対象：医師、臨床検査技師、放射線技師、他

*日時が変更になる場合がありますので、参加希望の方は事前にご連絡ください。

8. 褥瘡対策委員会学習会

日時：3月28日（金）17：45～

場所：3階 集団指導室

○テーマ「①褥瘡の治療：保存的療法」

「②褥瘡の治療：外科的デブリートメントと手術療法」

○講師 ①皮膚科医師 野村 佳弘

②形成外科医師 置塩 良政

9. 看護研修

《看護研究研修会》

第1回 看護研究研修会（講義・グループワーク）

日時：3月10日（月）13：20～17：00

場所：集団指導室

○テーマ「看護研究とは一研究疑問から計画へ」

○目的 臨床における看護研究の必要性和計画立案のステップを学ぶ

《衛星研修S-QUE Eナース》

日時：3月5日（水）17：40～18：40

場所：講堂

○テーマ「命と向き合う、看護を語る（ナラティブ）」

日時：3月19日（水）17：40～18：40

場所：集団指導室

○テーマ「看護職のメンタルケア」

《衛星研修S-QUE 新特別企画》

日時：3月28日（金）17：00～19：00

場所：3階 医局カンファレンス室

○テーマ「平成26年度社会保険診療報酬改定説明と解説 厚生労働省担当官ほか」

外来部門

の紹介



今月は 歯科外来

歯科口腔外科は歯科医師2名、歯科衛生士2名、医療助手1名で月・金曜日は1診、火・水・木曜日は2診体制で診療しています。

当科では口腔外科疾患（口腔粘膜疾患、顎関節疾患、歯や顎への炎症や外傷）を主に診療します。特に埋伏智歯に関しては、地域の先生方から多くのご紹介をいただいております。手術件数も年々増えています。

また最近では、がん等による手術や放射線治療、化学療法を行う患者に対して周術期の口腔機能評価と一連の口腔機能管理も行っています。

患者さんに満足していただける医療を提供するためにスタッフ一丸となり取り組んでいます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



医師不在のお知らせ ※外来担当日の休診のみ掲載

2月分

科名	不在日	医師名	科名	不在日	医師名
内科	12日、13日	樋上	精神科	24日、25日、28日	伊東
	25日、26日	余川	皮膚科	24日、25日	野村
	12日、14日	林	外科・消化器外科・乳腺外科	3日、6日、10日、13日、20日、24日	泉
	28日	石浦		20日	廣澤
	3日、6日、7日	寺崎靖		7日	佐々木
	26日	村本		6日、7日	庄司
	6日、7日	清水	呼吸器・血管外科	31日	尾嶋
	24日	水野	整形外科・関節再建外科	7日、25日、28日	澤口
	5日	宮川	脳神経外科	14日	宮森
11日	柴田	13日、14日		山野	
			歯科口腔外科	17日～20日	寺島

※ その他、急に不在となることがありますので、ふれあい地域医療センターまでお問い合わせください。

ふれあい地域医療センター 移転の期間変更のお知らせ

昨年12月に当院外来改修に伴う「ふれあい地域医療センター」の移転の期間について平成26年3月末日（予定）とお伝えしておりましたが、6月末日（予定）に変更となりました。

御来院の患者様、医療機関職員の皆様には、大変ご不便をおかけしておりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

編集後記

今月は出前研修へ行ってきました。いろいろな機会でも話させていただいていますが、やはり伝えることは難しいです。自分がわかっていないと、人に正確に、わかりやすく伝えることはできません。まずは「自分が知らないことを知る」、それが「伝える力」を高めることになると某ジャーナリストが言われていました。今後も院内外の情報収集に努め、自分が理解し、地域の皆様へわかりやすい情報発信を心がけたいと思います。今後ともよろしくお願い申し上げます。

リハビリテーション科 作業療法士 平井 瑞穂



病院ボランティア
篠崎 佳子

「れんけいと支援」に関するお問い合わせは、ふれあい地域医療センターまでご連絡ください。送付を希望されない方はお申し出ください。

TEL 076 (422) 1114 FAX 076 (422) 1154

ホームページ <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> がん・なんでも相談室：メールアドレス shien@tch.toyama.toyama.jp